

NEWS RELEASE

MEDIVA
Medical Innovation and Value-Added

メディヴァ、中国高齢者産業開発会社と契約締結

自立支援介護型サービス「ぼじえじ」中国進出、9月天津に1号店

株式会社メディヴァ（東京都）は、2017年7月13日、中国天津市の中福高齢産業開発(天津)有限公司と、高齢者向けサービス「ぼじえじステーション」の設立支援に関する契約を締結しました。市内で開かれた調印式には両社代表の他、同市の政府関係者、市内の病院代表者らが出席。日本の介護事業者の中国進出は過去にも例がありますが、自立支援介護に特化し、在宅で暮らすことを前提とした介護サービスのプロデュースは珍しく、調印式には地元メディアも多く集まりました。1号店は、2017年9月に天津エコシティ内に開設予定です。

「アジア健康構想」で注目の自立支援型介護

本契約により、今後メディヴァは、同社の機能訓練特化型通所介護サービス「ぼじえじ」のブランドとノウハウを、中福高齢産業開発(天津)有限公司に提供し、天津市内の施設開設、及び、周辺地域での事業展開を支援してまいります。2016年、内閣官房 健康・医療戦略室は「アジア健康構想」を発信、急速に進むアジア地域の高齢化に対して、自立支援介護の普及を軸に日本の介護事業者の海外展開を推進する方針を示しました。「ぼじえじ」の中国進出はこの方針に沿った事業といえます。

今後当社は、日本で培った自立支援介護の理念や実践方法を中国で普及するとともに、アジア地域の高齢者の健康増進と自立促進への貢献を目指してまいります。

中国中間層以上のニーズに合致するポジティブ・エイジングの理念

「ぼじえじステーション」は、高齢者の「いつまでも自分らしく楽しく過ごす（＝ポジティブ・エイジング）」を目指す、通所型介護サービス施設です。日本国内では6店舗展開。高齢者の運動機能回復、自立した生活の支援に特化したリハビリが特徴です。少子高齢化が加速する中国では、今後さらに、高齢者のリハビリ・介護ニーズが高まり、自立支援型介護への関心が高まるものと予測されます。一方、現時点で中国には介護保険制度がなく、自費での利用となることから、サービス利用者は中間層・富裕層が中心となる見込みです。

本件に関するお問合せ

株式会社メディヴァ 介護事業部 鈴木勝也・青木朋美

03-3709-2992 international@mediva.co.jp

報道関係各位

NEWS RELEASE

MEDIVA
Medical Innovation and Value-Added

施設イメージ (2017年9月開設予定)



中福老齡産業開発(天津)有限公司について

所在地：中国天津市、代表：王新風

中国天津市エコシティにおいて、高齢者住宅の開発を進め、中国版CCRCの実現を目指す。同敷地内には、22床の病院、88床のリハビリ型高齢者施設と、155室の介護付き老人ホームを建設中。現在は「中福楽齡」NPO活動を展開。各種団体活動により、高齢者に楽しく多様な老後生活の場を提供している。

株式会社メディヴァについて

所在地：東京都世田谷区、代表：大石佳能子(おおいし・かのこ)

2000年設立の、総合ヘルスケア・コンサルティングファーム。「患者視点の医療改革」を理念とし、ヘルスケア分野における「革新」と「価値創造」の実現を目指す。医療機関、介護事業者、および行政や自治体、ヘルスケア企業へのコンサルティング実績多数。

医療法人社団プラタナスを設立より支援しており、在宅医療体制の構築、認知症初期集中支援、「世田谷中町プロジェクト」での看護小規模多機能の運営など、地域包括支援システムの構築に深く関わっている。

海外事業においては、医療機器導入、専門人材育成など、ヘルスケア分野における課題解決に尽力。

本件に関するお問合せ

株式会社メディヴァ 介護事業部 鈴木勝也・青木朋美

03-3709-2992 international@mediva.co.jp